

帯広市立北栄小学校 学校便り 2号



ほくえい

<http://www.hokuei.obihiro.ed.jp>

令和4年4月19日 発行者 校長 池下 栄里子

- 思いやりのある子
- たくましい子
- 助け合う子
- よく考える子
- 進んでやる子

新6年生の活躍に期待が高まります

入学式・始業式の前日、6年生が登校して入学式の準備や校舎内の掃除を手伝ってくれました。6年生としての初仕事です。黙々と丁寧に働く姿に頼もしさを感じるとともに、今年1年間、最高学年としての活躍に大いに期待がもてました。



1年生教室の装飾もセンスよく



歓迎セレモニーの練習をする児童会三役の6年生



椅子と椅子の間隔にも気を付けて

また、1年生のお世話も始まっています。朝、玄関では1年生を出迎える6年生の姿がありました。1年生に寄り添って何を手伝えばよい



登校してくる1年生のお世話

のかを考えながらお世話している姿に感動しました。このような経験をとおして、最高学年としての自覚がどんどん高まっていくのです。

北栄小の自慢は「あいさつ」!

8日に行われた着任式でのことです。新しく来られた先生に、「北栄小学校の自慢は何ですか」と尋ねられ、体育館で参加していた6年生の一人が、「あいさつです」と答えました。意識の高まりを感じて嬉しい瞬間でした。

児童会役員選挙がありました

昨年度末に行われた役員選挙では、立候補者はどの子どもも立派な態度で演説会に臨んでいました。中には、原稿を見ずに堂々と演説する子どももいて、意識の高さを感じました。

会長
副会長
書記



3月に行われた立会演説会のようす

たくさんの方々に支えられています

北栄小学校の北西に位置する北鳳町内会の皆さんが、学校周辺のごみ拾いを行ってくださいました。ありがとうございました。

また、交連協の皆さんが、新学期を迎える子どもたちが安全に登下校できるよう、交通安全ののぼりを設置してくださいました。

朝の見守り活動では、この時期、交連協やPTAに加え教育委員会の方々も協力してくださいます。大勢の大人が自分達を見守ってく

れていることを子どもたちも感じていると思います。皆さんのご協力に感謝申し上げます。



子どもたちはあいさつも忘れません

北栄小学校コミュニティ・スクール(CS)の目指す子ども像

「あいさつ上手で思いやりのある北栄っ子」